

## 平成29年度事業計画

NPO 法人グリーンライフサポートとからは、今年5月に13周年を迎えました。2018年の医療・介護同時改正を予測しての準備、2025年問題を見据えた対応、地域包括ケアを今後も継続をして行ってまいります。その為には、関係法令の動向や地域のニーズの情報収集、信頼向上の取り組み、情報の発信を行い、介護保険外事業、共生型サービスも含めた、事業の安定化に努めてまいります。また、人員増や働きやすい職場環境作り、メンタルヘルス、衛生管理、リスクマネジメントにも取り組んでまいります。ヌックあかりは、継続して共生型事業・有料老人ホームを行ってまいります。

地域密着型通所介護及び介護予防通所介護は、介護保険法の改正で、去年の地域密着型に続き、介護予防通所介護は、4月から、介護予防・日常生活総合事業へと移行となっておりますが、地域包括ケアによる利用者の有する能力や残存機能を活用し、住み慣れた在宅で自立した日常生活を営む事が出来るよう、家族介護者の介護負担を軽減し在宅生活が継続出来るように実施して行きます。その為には、ケアプランに基づいた通所介護計画書等による個別ケア、アセスメント・モニタリング力の強化、利用者や家族の立場に立った対応、地域との連携、認知症ケアの強化、行事や活動の創意工夫、感染予防対策、医療の必要な方などの難しい利用者等受け入れ、事業所内外の整理整頓と保清等を行い、利用者の受け入れ態勢を一層強化して行き、信用のある事業所作りに取り組んでまいります。また、資格取得や社内外研修参加によるスタッフの個々のスキルアップ、各種マニュアルや業務内容の定期的な見直しによる効率化、実習生の受け入れにも力を入れて行きます。

訪問介護及び介護予防訪問介護は、継続して、居宅介護支援事業所や地域包括支援センター、関係機関と連携しながら、利用者が住み慣れた居宅において自立した日常生活をいつまでも営むことが出来るよう、介護保険サービス、障がい者総合支援法での障がいサービス、ニーズに対応した保険外サービスを総合的に提供していきます。ケアプランに沿った訪問介護計画書に基づき、利用者に適切なサービスを全員が提供できるように、社内外研修に参加し個々のスキルアップを行い、業務の効率化等により働きやすい職場作りを行ってまいります。新規依頼は来ておりますが、職員不足により対応できていない状況のため、最重要課題として職員の人材確保をしてまいります。

居宅介護支援では、要介護状態及び要支援状態の利用者に対して、利用者及び家族の心身の状況や生活状況等のニーズを把握し、適正かつ公平な居宅介護支援を提供し、住み慣れた在宅で、自分らしく自立した日常生活を送る事が出来るように、振興局や各保険者、地域包括支援センター、医療や他職種とも連携を強化し、介護保険サービスや介護保険外サービス、権利擁護など、総合的かつ効果的に支援をしていきます。さらに専門職として業務を行うために、各種研修会への積極的参加や各種資格を取得し、知識や見聞を広めて資質を向上し、常にスキルアップをして、利用者や家族介護者がゆとりを持って在宅生活を送る事が出来るようにケアマネジメント業務を行っていきます。

NPOとしては、元気な高齢者に「あかり」を解放し、近隣の高齢者の憩いの場や居場所として、茶話会やストレッチ、頭の体操等を行い、地域貢献や介護予防として活用し「あかりサロン」を継続して行っていきます。

今までに培って来た経験・知識・技術を提供することで地域に貢献し、地域社会が認知症や障がいへの理解、要介護（支援）者や家族を継続的に地域で支える仕組みを整えていく必要があると考えます。今後、更に少子高齢社会が進む中、我々は、「あなたらしく、生き粋きと」の基本理念に基づき、住み慣れた地域で元気に楽しく気兼ねなく安心して暮らす事が出来るために施策を常に模索して行きたいと考えます。